

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	35	介護保険会計	事業コード	70194
事業名	高齢者介護推進費					
評価担当課	所 属	保) 高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2547
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市における養護者による高齢者虐待統計では、被虐待者のうち要介護認定者が占める割合は9割を超え、さらにその中で認知症高齢者は8割以上を占めている。虐待者は夫、息子の順に多く、老々介護や男性介護者による介護負担感の増大が課題となっている。さらに札幌市では高齢者の9人に1人が認知症であり、年々増加していくことが見込まれている。そのため、高齢者の権利擁護を推進するとともに、家族介護者支援の充実を図ることにより、高齢者虐待防止につながるよう、地域の関係機関のネットワーク構築、および関係職員の資質向上が必要。
	事業内容(何を実施し)	①認知症高齢者虐待対応において、高齢者の権利擁護や養護者への支援を適切に行うために専門職から指導・助言を得る 高齢者虐待等対応専門職派遣事業を実施 ②高齢者虐待防止、相談窓口の普及啓発等を実施 ③高齢者支援を行う関係者の認知症高齢者・家族の支援や高齢者虐待対応等の資質向上に関する取組として、研修会を開催
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	高齢者の権利擁護や介護者への支援を適切に行い、介護負担が軽減され、高齢者虐待を防止する。
	他都市の状況	他都市においても介護保険法第115条の45に基づく任意事業、高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律、認知症施策推進大綱に基づき高齢者虐待対応等を行っている。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度予算額	9,241 千円	うち特定財源	9,241 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度決算額	4,494 千円	うち特定財源	4,494 千円	正規職員業務量	1 人工
令和6年度予算額	9,257 千円	うち特定財源	9,257 千円	正規職員業務量	1 人工

指標	アウトプット活動指標1	高齢者虐待対応資質向上研修開催回数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		2回	2回	2回	2回	2回	2回
	↓						
	アウトカム成果指標1	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会開催数				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		1回	1回	1回	1回	1回	1回
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	活動指標1については、資質向上研修を2回実施し、養護者支援の充実に寄与した。成果指標1については、高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会を1回開始し、関係機関のネットワーク構築に寄与した。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	高齢者虐待を予防できるよう介護者支援の充実を図り、関係機関の資質向上を図る。 また、地域住民や医療・介護関係者などに高齢者虐待の相談窓口を周知し、虐待防止や早期発見に努める。